

「ニッセイ名作シリーズ 2023」について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）が協賛する「ニッセイ名作シリーズ」（主催：公益財団法人ニッセイ文化振興財団（以下「ニッセイ文化振興財団」））につきまして、2023年度より四季株式会社（以下「劇団四季」）を迎え、新たな演目に取り組むこととなりました。

2023年に開場60周年を迎える日生劇場は、これまで、優れた舞台芸術を提供するとともに、我が国の芸術文化の向上に寄与してまいりました。また、子どもたちの豊かな情操を育むことを願い、1964年に開始した「ニッセイ名作劇場」は、2014年に現在の「ニッセイ名作シリーズ」へと発展し、累計招待者数はこの秋にも800万人を超える想定です。

2023年度は、日生劇場では劇団四季が制作・出演するミュージカルを、全国8都市（予定）のその他劇場ではニッセイ文化振興財団が企画・制作する音楽劇等を上演し、小学生（3・4年生中心）を招待します。

当社は、「次世代支援」を一つの柱として、未来を創る子どもたちのための活動に取り組んでおり、「ニッセイ名作シリーズ」への協賛を通じ、子どもたちの豊かな情操や多様な価値観を育んでまいります。

【「ニッセイ名作シリーズ 2023」概要】

日生劇場（東京都）における公演 - 招待者数（予定）：40,000名

演目	ミュージカル「ジャック・オー・ランド ～ユーリと魔物の笛～」
主催・企画	ニッセイ文化振興財団
制作・出演	劇団四季

全国8都市（予定）の劇場における公演 - 招待者数（予定）：24,000名

演目	音楽劇「精霊の守り人」
主催	ニッセイ文化振興財団
企画・制作	ニッセイ文化振興財団、NHKエンタープライズ

演目	舞台版「せかいいちのねこ」
主催・企画・制作	ニッセイ文化振興財団
出演	人形劇団ひとみ座、Co. 山田うん

以上